

離任された先生よりお別れの言葉を文章でいただきました。(離任式が中止のため)

野間中学校退任のごあいさつ

日比 玉郎 校長先生

昭和から平成になるころ、8年間野間中に勤めました。PTAの皆さんと教職員の関係が親密で、人としても教員としても未熟だった私を温かく育てていただきました。おかげさまで平成の終わりに戻って来て令和の始まりまで務めることができました。人が生きていくうえで最も大切なのは「愛」であり、行動へのエネルギーになるのが「夢」であるという思いから、「愛と夢のある学校」創りに邁進することができました。

教員生活最後の4年間を野間中で勤めることができ、幸せな日々でした。「愛と夢のある学校」創りに力を尽くしてくれたみなさん、本当にありがとうございました。これからも、野間中学校の応援、よろしくお願いします。

明るく、楽しく、前向きに

森下 功一 先生

私はいつも明るく、楽しく、前向きに生活したいと思っています。4月1日から慣れない小学校で、慣れない仕事をして困ることばかりです。でも、明るく、楽しそうにしていると、誰かが助けてくれます。前向きに考えて仕事をしていると、なぜだか、「やった感」が生まれます。考え方で、行動が変わり、状況も変わってきます。新型コロナウイルスの影響で、いろいろなことが変更や中止になっている今だからこそ、明るく、楽しく、前向きに過ごしたいと思います。

7年間過ごした野間中学校は、私の母校です。生徒のみなさん、ハンドボール部のみんな、保護者・地域の皆さん、先生方、本当にお世話になりました。ありがとうございました！野間中学校が大好きです！

伝統を受け継いで

松尾 喜代一 先生

3年前の4月、20数年ぶりに野間の地に赴任させていただきました。自分は初任の学校が野間小学校であり、懐かしい地に身を置くことはとてもうれしかったことを覚えています。

野間中学校で一番印象に残っているのは、あいさつとそうじです。あいさつについては、顔を合わせた生徒1人1人から、爽やかにあいさつが返ってきました。毎日、本当に気持ちよく生活することができました。また、そうじについては、誰もが黙々とそうじに取り組む姿が素敵でした。野間中学校の生徒の皆さんは、本当にいい伝統に包まれて成長することができると、野間中学校を離れてみて改めて思います。

これからは、野間中学校で経験してきたことを糧として、さらに教員として磨きをかけていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

思い出深い野間中学校

青木 桂子 先生

野間中学校では6年間お世話になりました。赴任当初から3年間、昨年度の1年間、社会科の担当として卒業生を送り出すことに関わらせていただき、一緒に受験を乗り越えたことがよい思い出となっています。進路に対する思いと、受験校決定という現実の狭間で、苦しみながら努力している生徒たちの様子に、気持ちを揺さぶられました。創作園芸部では、目標を立て、学校のために、自分のために、部一丸となって頑張っていました。今後も、部長を中心にみんなで力を合わせて活動していきましょう。最後になりましたが、保護者や地域の皆様ありがとうございました。ご理解・ご協力のお陰で無事勤めることができ、感謝しています。

Memories

松田 由美 先生

1年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。7年ぶりの2度目の野間中学校は、思い出深く、先生方も生徒も保護者の方々も距離が近くて、とてもあたたかくて、愛情にあふれたとても過ごしやすい学校でした。

特に受験期を控えた卒業生の皆さんとのこの1年間は、本当に忘れられない思い出がいっぱいです。そんな思い出があふれた、大好きな野間中を去るのは、本当に後ろ髪引かれる思いです。また、皆さんにお目にかかれる日を楽しみにしています。

離任された先生方の赴任先 等

日比 玉郎 校長先生 → 常滑市立常滑西小学校
森下 功一 先生 → 美浜町立河和小学校
松尾喜代一 先生 → 半田市立成岩中学校
青木 桂子 先生 → 半田市立成岩小学校
松田 由美 先生 → ご退職